



平成28年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 不二越

コード番号 6474 URL <http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 本間 博夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長

(氏名) 薄田 賢二

TEL 03-5568-5210

四半期報告書提出予定日 平成28年7月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年11月期第2四半期の連結業績(平成27年12月1日～平成28年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年11月期第2四半期	106,201	△1.1	6,445	△33.4	4,358	△51.6	2,705	△52.5
27年11月期第2四半期	107,357	△3.2	9,683	△3.9	9,010	△4.8	5,700	20.3

(注) 包括利益 28年11月期第2四半期 △4,596百万円 (—%) 27年11月期第2四半期 9,590百万円 (88.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年11月期第2四半期	10.91	—
27年11月期第2四半期	23.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年11月期第2四半期	266,978	102,730	36.1	388.01
27年11月期	268,112	109,306	38.3	414.31

(参考) 自己資本 28年11月期第2四半期 96,336百万円 27年11月期 102,553百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年11月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年11月期	—	0.00	—	—	—
28年11月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年11月期の連結業績予想(平成27年12月1日～平成28年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	212,000	△3.0	13,000	△31.4	9,500	△45.1	6,000	△48.2	24.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年11月期2Q	249,193,436 株	27年11月期	249,193,436 株
28年11月期2Q	913,561 株	27年11月期	1,667,368 株
28年11月期2Q	247,897,941 株	27年11月期2Q	247,021,534 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成27年12月1日～平成28年5月31日)の当社グループをとり巻く環境は、米国を中心とした先進国経済の回復などが見られたものの、中国をはじめとした新興国経済の成長鈍化の影響を受け、総じて不透明な状況にありました。

このような状況のもと、当社グループは、工具、工作機械、ロボット、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての長を活かし、海外の現地ユーザーを中心とした新規開拓や、新商品の投入、既存商品のラインナップの拡充などによる売上拡大にとり組みました。また、生産性の向上をはじめとしたトータルコストダウンの成果のとり込みなどに努めるとともに、将来の事業拡大に向けた営業・生産体制の拡充を進めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、1,062億1百万円(前年同期比1.1%減)、このうち、国内向けの売上高は562億37百万円(同3.4%減)、海外売上高は499億64百万円(同1.7%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は64億45百万円(同33.4%減)、経常利益は43億58百万円(同51.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は27億5百万円(同52.5%減)となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

- ①機械工具事業につきましては、為替が円高に推移した影響を受けたものの、自動車や航空機、産業機械分野における国内外の需要とり込みを進めたことから、機械工具トータルの売上高は381億46百万円(前年同期比5.9%増)となりましたが、海外営業要員や開発要員の増員など体制整備を進めたことから営業利益は28億7百万円(同29.4%減)となりました。
- ②部品事業につきましては、新商品ラインナップの拡充を進めてきたものの、為替が円高に推移したことに加え、中国経済の減速に伴う工作機械、建設機械、市販分野の需要減などから、売上高は609億75百万円(前年同期比2.7%減)となり、営業利益は31億13百万円(同34.5%減)となりました。
- ③その他の事業につきましては、特殊鋼の需要減少により、売上高は70億80百万円(前年同期比18.5%減)、営業利益は4億96百万円(同48.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、2,669億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億33百万円減少しました。主として、受取手形及び売掛金が15億72百万円、仕掛品が10億64百万円、投資有価証券が40億61百万円減少し、有形固定資産が52億95百万円増加しております。

負債合計は、1,642億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ54億41百万円増加しました。主として、短期借入金が51億71百万円、長期借入金が36億9百万円増加し、支払手形及び買掛金17億36百万円、固定負債その他の繰延税金負債が15億67百万円減少しております。

純資産合計は、1,027億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ65億75百万円減少しました。主として、為替換算調整勘定が44億2百万円、その他有価証券評価差額金が27億92百万円減少しております。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は82億4百万円(前年同期比9億71百万円増)となりました。これは、主として税金等調整前四半期純利益44億60百万円、減価償却費66億1百万円などにより資金が増加し、売上債権の増加5億52百万円、法人税等の支払21億51百万円などにより資金が減少したことによるものであります。

投資活動により使用した資金は128億4百万円(前年同期比26億92百万円増)となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出であります。

財務活動により獲得した資金は75億8百万円(前年同期比30億55百万円増)となりました。これは、主として借入金の純増額101億45百万円により資金が増加した一方、配当金の支払により24億85百万円資金が減少したことによるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の資金の残高は234億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億91百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年1月14日発表の平成28年11月期連結業績予想(平成27年12月1日～平成28年11月30日)につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績、および急激な円高の進行など事業を取り巻く環境の変化等を踏まえ、業績予想を修正します。

連結業績予想数値の修正

[通期]

	今回予想(A)	前回予想(B)	増減額(A-B)	増減率
売上高	2,120億円	2,250億円	△130億円	△5.8%
営業利益	130億円	195億円	△65億円	△33.3%
経常利益	95億円	185億円	△90億円	△48.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	60億円	120億円	△60億円	△50.0%

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によりこれらの予想と異なる可能性があります。

なお、連結業績予想につきましては、本日(平成28年7月6日)発表致しました「平成28年11月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」においても開示しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第2四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は、軽微であります。

(4) 追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,116	23,944
受取手形及び売掛金	48,584	47,012
商品及び製品	21,634	21,432
仕掛品	12,966	11,901
原材料及び貯蔵品	11,278	10,760
その他	10,174	9,066
貸倒引当金	△59	△66
流動資産合計	126,695	124,052
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,017	30,528
機械装置及び運搬具(純額)	54,255	60,400
その他(純額)	20,332	17,972
有形固定資産合計	103,606	108,901
無形固定資産	1,051	1,218
投資その他の資産		
投資有価証券	24,489	20,428
退職給付に係る資産	8,377	8,420
その他	3,897	3,967
貸倒引当金	△6	△10
投資その他の資産合計	36,758	32,805
固定資産合計	141,416	142,925
資産合計	268,112	266,978
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,988	40,251
短期借入金	19,112	24,283
1年内返済予定の長期借入金	18,715	19,063
未払法人税等	2,334	1,475
その他	16,256	15,644
流動負債合計	98,407	100,719
固定負債		
長期借入金	35,026	38,636
役員退職慰労引当金	32	28
退職給付に係る負債	11,006	10,776
その他	14,333	14,087
固定負債合計	60,398	63,528
負債合計	158,805	164,247

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,650	11,650
利益剰余金	67,118	67,338
自己株式	△932	△414
株主資本合計	93,911	94,649
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,475	7,683
為替換算調整勘定	△1,070	△5,472
退職給付に係る調整累計額	△763	△524
その他の包括利益累計額合計	8,641	1,686
非支配株主持分	6,752	6,394
純資産合計	109,306	102,730
負債純資産合計	268,112	266,978

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)
売上高	107,357	106,201
売上原価	81,908	81,427
売上総利益	25,449	24,774
販売費及び一般管理費	15,766	18,328
営業利益	9,683	6,445
営業外収益		
受取利息	32	37
受取配当金	98	160
負ののれん償却額	1	—
持分法による投資利益	26	37
その他	183	141
営業外収益合計	342	376
営業外費用		
支払利息	592	554
売上割引	241	247
為替差損	15	1,216
その他	165	444
営業外費用合計	1,014	2,463
経常利益	9,010	4,358
特別利益		
固定資産売却益	12	2
独占禁止法等関連損失戻入額	—	270
特別利益合計	12	273
特別損失		
固定資産売却損	—	1
固定資産除却損	20	52
独占禁止法等関連損失	—	117
特別損失合計	20	171
税金等調整前四半期純利益	9,002	4,460
法人税、住民税及び事業税	3,095	1,094
過年度法人税等	—	223
法人税等調整額	93	223
法人税等合計	3,189	1,541
四半期純利益	5,812	2,918
非支配株主に帰属する四半期純利益	112	212
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,700	2,705

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年12月1日 至 平成27年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)
四半期純利益	5,812	2,918
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,432	△2,826
為替換算調整勘定	355	△4,929
退職給付に係る調整額	△5	239
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	1
その他の包括利益合計	3,777	△7,514
四半期包括利益	9,590	△4,596
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,287	△4,249
非支配株主に係る四半期包括利益	302	△346

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,002	4,460
減価償却費	6,287	6,601
負ののれん償却額	△1	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△20	11
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	64	207
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△237	△42
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2	△4
受取利息及び受取配当金	△131	△197
支払利息	592	554
持分法による投資損益(△は益)	△26	△37
有形固定資産売却損益(△は益)	△12	△0
有形固定資産除却損	20	52
売上債権の増減額(△は増加)	1,622	△552
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,568	△356
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,808	335
その他	△461	△692
小計	12,324	10,338
利息及び配当金の受取額	130	194
利息の支払額	△591	△536
法人税等の支払額	△4,692	△2,151
法人税等の還付額	61	359
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,233	8,204
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,222	△12,211
有形固定資産の売却による収入	74	33
投資有価証券の取得による支出	△589	△321
貸付けによる支出	△0	△0
貸付金の回収による収入	13	4
その他	△388	△309
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,112	△12,804

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年12月1日 至 平成27年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,028	5,563
長期借入れによる収入	13,335	15,321
長期借入金の返済による支出	△10,174	△10,739
社債の償還による支出	△20	—
リース債務の返済による支出	△981	△658
自己株式の売却による収入	276	521
自己株式の取得による支出	△10	△3
配当金の支払額	△1,988	△2,485
非支配株主への配当金の支払額	△13	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,452	7,508
現金及び現金同等物に係る換算差額	△32	△916
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,540	1,991
現金及び現金同等物の期首残高	23,469	21,487
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,010	23,479

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	36,026	62,644	8,686	107,357	—	107,357
セグメント間の内部売上高 又は振替高	845	448	4,251	5,545	(5,545)	—
計	36,872	63,093	12,937	112,902	(5,545)	107,357
セグメント利益	3,977	4,752	964	9,694	△11	9,683

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	38,146	60,975	7,080	106,201	—	106,201
セグメント間の内部売上高 又は振替高	664	483	4,087	5,235	(5,235)	—
計	38,810	61,458	11,167	111,436	(5,235)	106,201
セグメント利益	2,807	3,113	496	6,417	27	6,445

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。